

令和6年度 福井大学地域創生推進本部
附属創生人材センター・附属嶺南地域共創センター
共催シンポジウム
2025年1月21日

美浜町中心市街地における 公民連携によるまちづくりデザインの実践

工学系部門

建築建設工学講座	教授	野嶋慎二
建築建設工学講座	修士1年	東 登樹也
建築建設工学講座	修士1年	竹原 天太

美浜町のまちづくりと街の資源

2022年より、賑わい創出プロジェクトを開始



ワークショップによる住民との意見交換と 公民学によるデザイン会議

2022 年 賑わい創出プロジェクト会議（全4回）+部会

2023 年

7 月 18 日（火） 第 1 回美浜町「にぎわいゾーン」に関するワークショップ

8 月 30 日（水） 第 1 回美浜デザイン会議

10 月 13 日（金） 第 2 回美浜デザイン会議

10 月 17 日（火） 第 2 回美浜町「にぎわいゾーン」に関するワークショップ

2024 年

2 月 6 日（火） 第 3 回美浜デザイン会議

6 月 7 日（金） 第 4 回美浜デザイン会議

6 月 27 日（木） みはまシナプスプロジェクト

空き家改修に関するワークショップ

「にぎわいゾーン」に関する住民ワークショップ



日時：令和5年7月18日(火)19時～

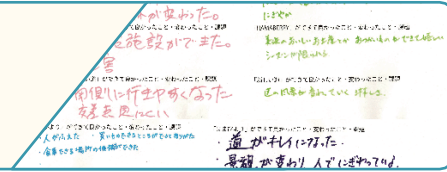
場所：美浜町役場 正庁

人数：53人（5名はオンラインでの参加）

ワークショップの流れ

議論
①

「はまびより」「HMABERRY」「新しい道」
ができたことによる変化



議論
②

美浜の「現状・課題」「要望・提案」を
ポジティブ、ネガティブに分けて意見出し



議論
③

「議論①、②」を踏まえて、出た意見を地図
上に模型等をつけてプロット



学生がファシリテーターを行う

「空間づくり」

誰もが優しい環境の中で関わり合い、楽しく過ごすことができる安心に満ちた場所を創出します。

既存施設同士を有機的に繋ぎ、回遊性に富んだ街並みを形成します。

「人づくり」

体験や交流を通じた「学び」の機会、次世代と担う子ども・若者をはじめ、スタートを切ろうとしている人たちが安心の中で挑戦することができる場所を創ります。



▲株式会社 FoundingBase による「放課後塾サン」の様子

「コンテンツづくり」

町民や関係人口、企業、様々な関わり合いを通じてアイデアを出し、自らがアクションを起こすことで、たくさんの人の笑顔とにぎわいを生み出します。



▲美浜つながるフェスタの様子

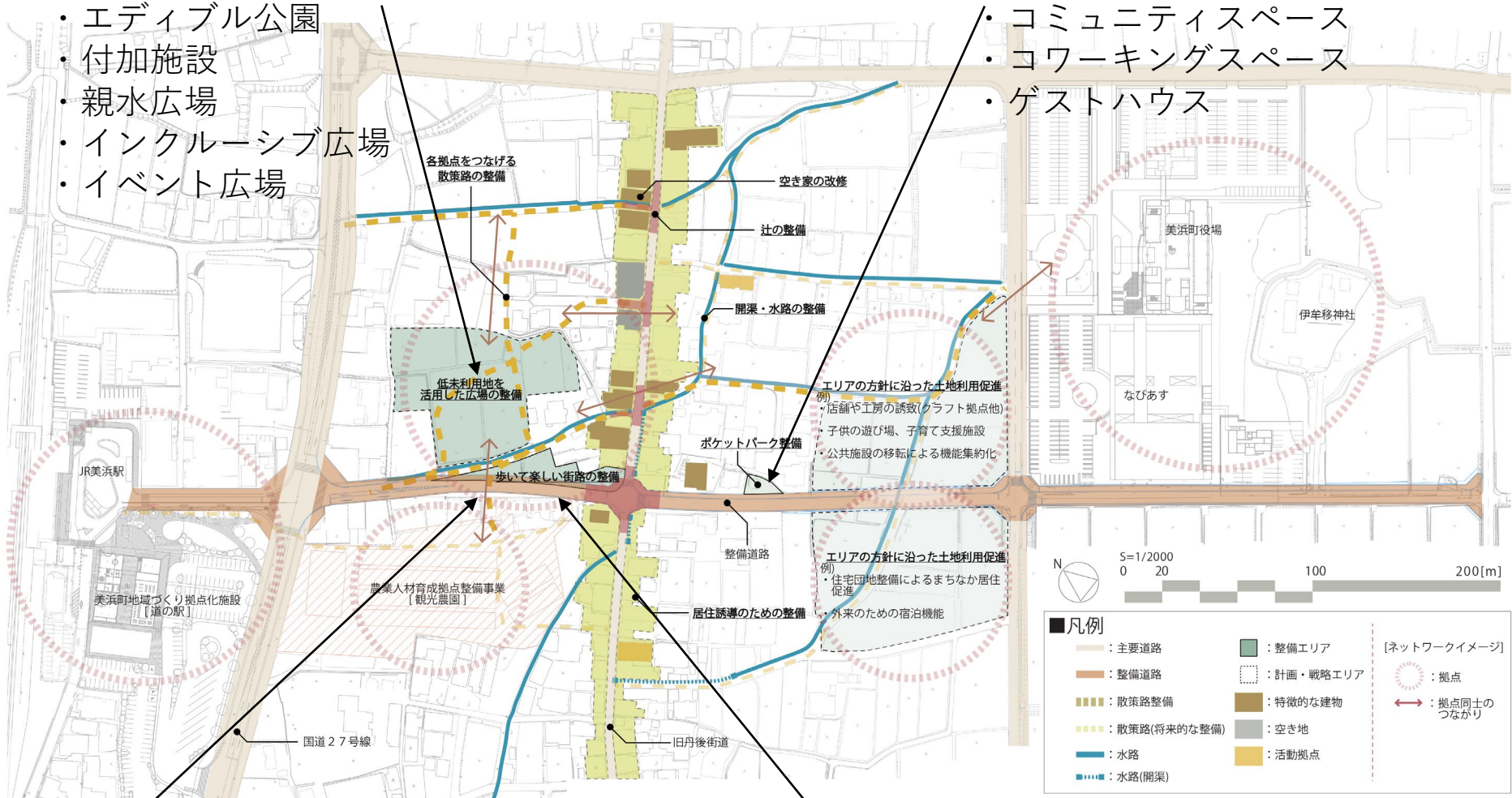
全体計画と4つの整備デザイン

4. 低未利用地を活用した市民広場の整備

- ・エディブル公園
- ・付加施設
- ・親水広場
- ・インクルーシブ広場
- ・イベント広場

1. まちの交流拠点の整備

- ・コミュニティスペース
- ・ワーキングスペース
- ・ゲストハウス



2. 古民家（空き家）の改修と活用

- ・トライアルショップ
- ・シェアキッチン

3. 回遊性のある街路空間の整備

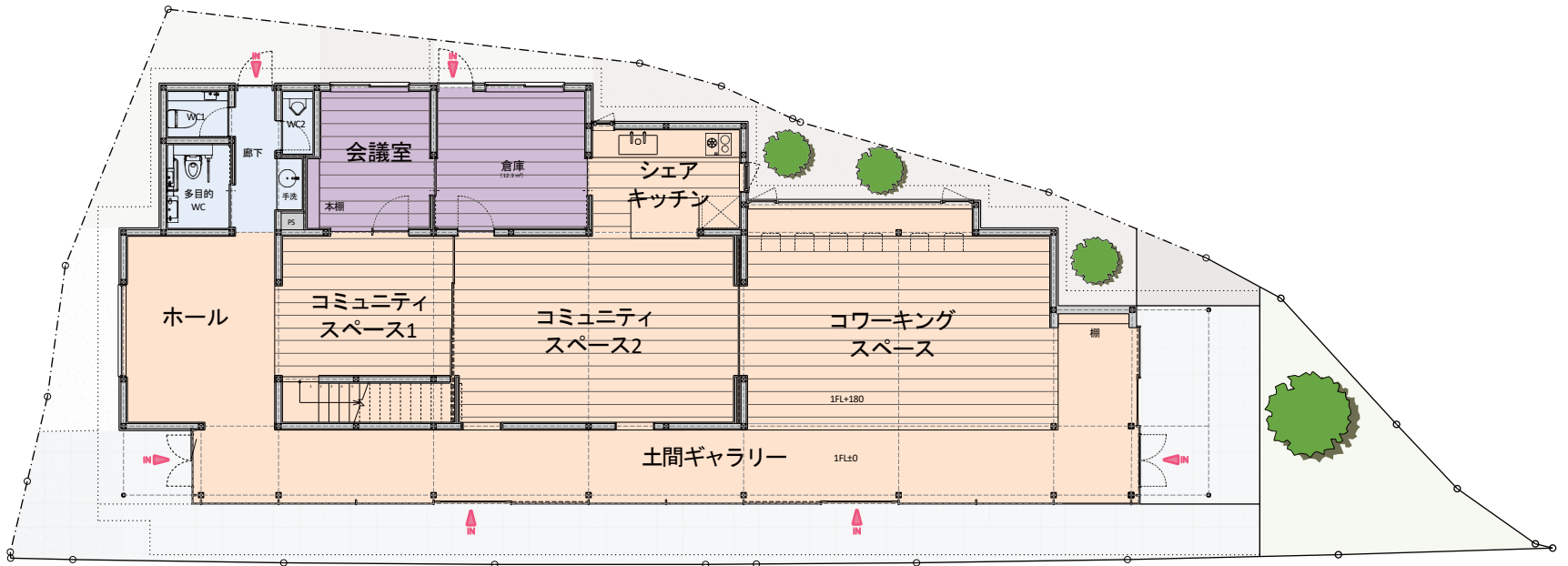
- ・道路、歩行空間、ポケットパーク、辻

1. まちの交流拠点の整備

- ・ コミュニティスペース
- ・ コワーキングスペース
- ・ ゲストハウス

計画

- 1** 住民が交流できる拠点づくり
 - 土間ギャラリー
 - コミュニティスペース
 - シェアキッチン
- 2** 風景と調和したデザイン
 - 会議室
 - ホール
 - テラス
- 3** インキュベーション
 - 会議室
 - ホール
- 4** 来街者を受け入れる空間づくり
 - ゲストハウス



外観

町並みをつくる屋根並み



▲ なびあす側から見る

パース



▲ 同じ通りの屋根並み



▲ 美浜駅側から見る



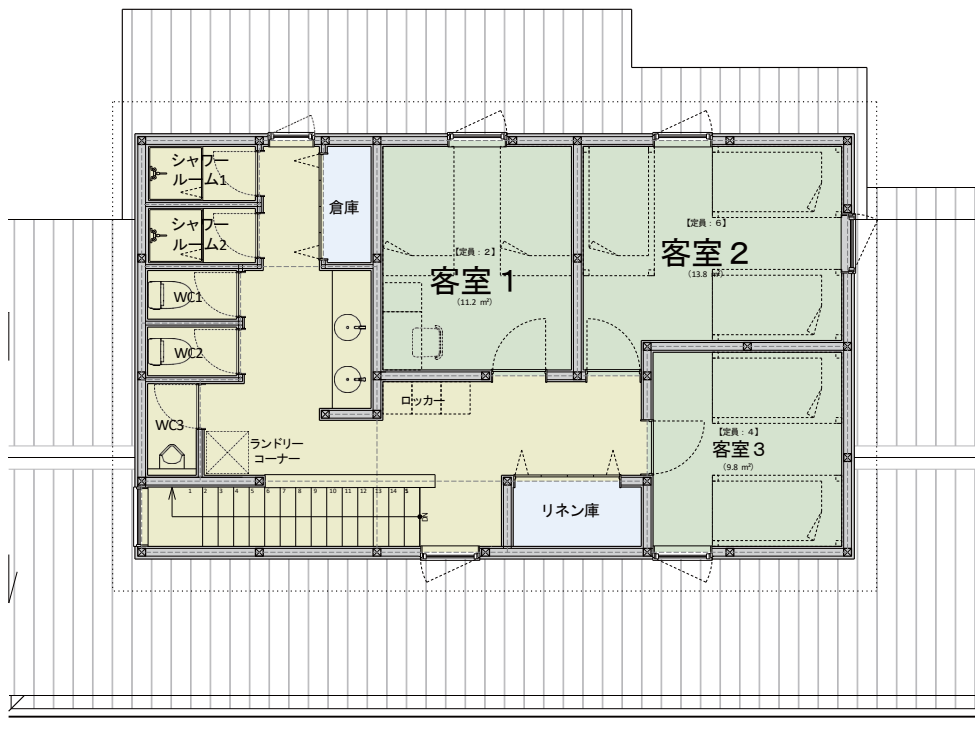
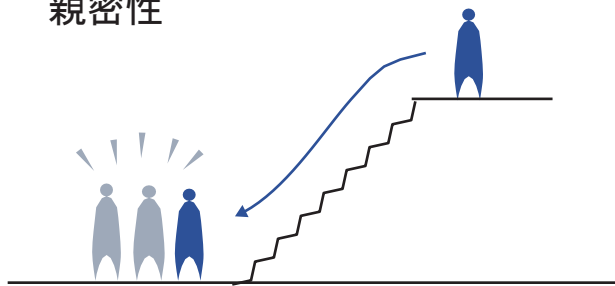
▲ 南側から見る



▲ 夜に見る

地域との交流を促す距離感

親密性



▲ 客室 1



▲ 客室 2

2. 古民家（空き家）の改修と活用

- ・ トライアルショップ
- ・ シェアキッチン

旧武田邸の改修と活用



デザインと活用案を現在、検討中

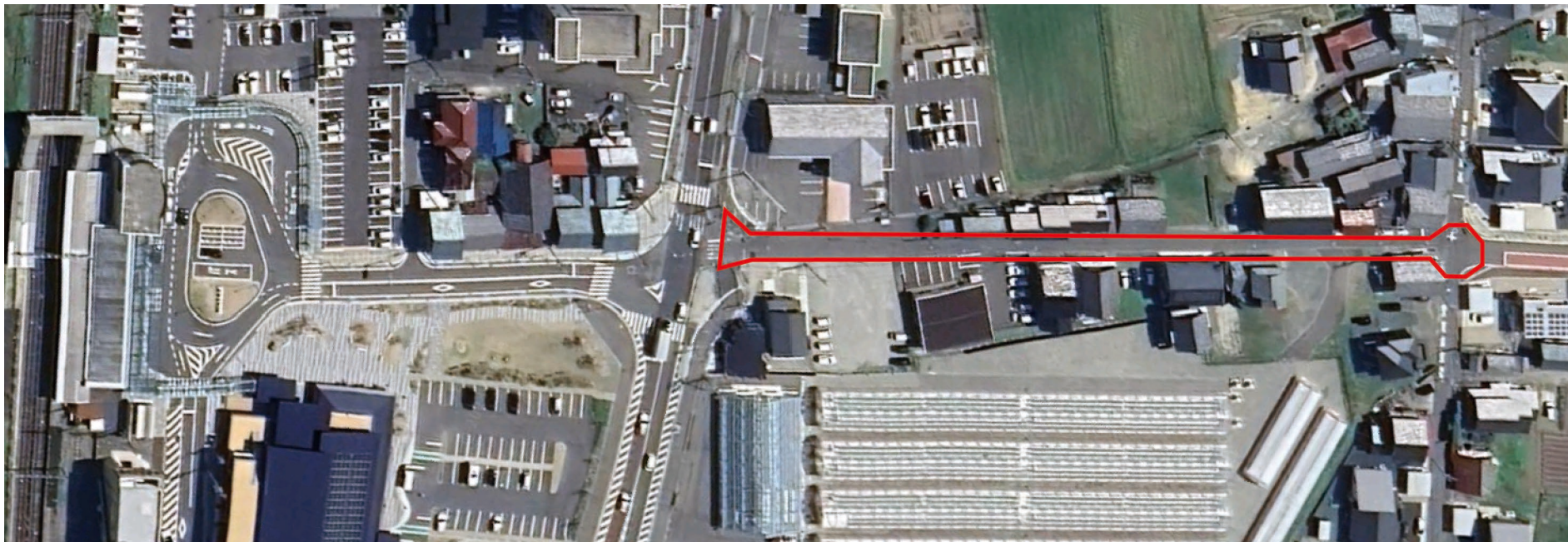
6月27日 ワークショップを開催



3. 回遊性のある街路空間の整備

- ・道路、歩行空間、ポケットパーク、辻

街路の現状



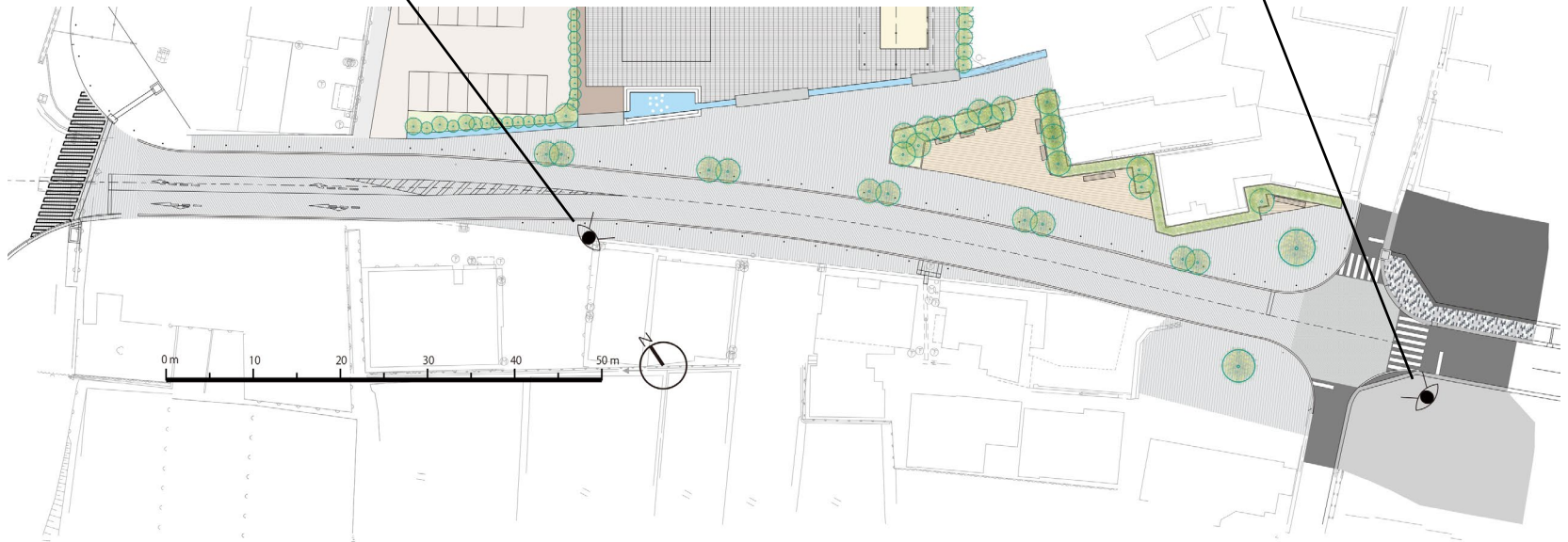
街路の計画図



▲ 街路空間



▲ ハンプ



ポケットパーク



